

「レクリエーションの森」の管理が不適切 関東森林管理局に改善所見を通知

～レクリエーションの森の利用・管理等に関する行政評価・監視〈調査結果〉～

総務省関東管区行政評価局では、関東地方（※1）における「レクリエーションの森」（※2）の利用・管理に関し、訪日外国人を含む利用者の立場から調査を行いました。

- その結果、
- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1. インバウンド関連事業が適切に行われていない（2事例） | ⇒ P. 1 |
| 2. 施設の維持管理等が適切に行われていない（20事例） | ⇒ P. 2～3 |
| 3. 安全・利便に関する情報提供が不足又は不適切（11事例） | ⇒ P. 4 |
| 4. 利用者数が的確に把握されていない | ⇒ P. 5 |

等の状況がみられました。

これら調査結果を踏まえ、平成30年12月19日、林野庁関東森林管理局に対し、必要な改善措置を講ずるよう通知しましたので、その概要を公表します。（一部本省レベルの対応事項あり。⇒ P. 5）

（※1）本調査では、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県及び山梨県の1都8県をいう。

（※2）国有林のうち、森林レクリエーションの場として広く国民に提供するために選定された箇所

〈本件照会先〉

総務省関東管区行政評価局
評価監視部第6評価監視官室
（担当） 播田、岩戸、永田、當山
（電話） 048-600-2329
（メール） knt23@soumu.go.jp

本調査に関する公表資料は、関東管区行政評価局ウェブサイトにも掲載しています。

➤ <http://www.soumu.go.jp/kanku/kanto.html>

1. インバウンド関連事業が適切に行われていない（2事例）

背景

- ◆ 林野庁では、国有林を観光資源として活用し、山村地域にインバウンド需要を呼び込む必要がある等として、レクリエーションの森の中から「美しい森お薦め国有林」(通称:**美しい森**)を選定し「観光資源創出事業」を実施（平成 29～31年度）

主な調査結果

事業が終了した3か所を調査



観光資源創出事業で整備した標識12基全てが日本語表記のみ【奥久慈自然休養林】



デジタルコードにスマートフォンをかざすと5か国語の案内情報をダウンロードできる多言語案内看板が、斜面上に設置されているため利用しづらい。【高尾山自然休養林】



2. 施設の維持管理等が適切に行われていない (20事例)

主な調査結果 「美しい森」7か所のうち6か所を現地調査

安全確保が不十分な事例(9事例)



笹が繁茂し入口が判別できない遊歩道
(改善済み) 【武尊自然休養林】



歩道上に横たわる倒木
【野反自然休養林】



倒壊寸前となった木造の小屋
【野反自然休養林】



紙くずが詰め込まれた吸い殻入れ
【奥久慈自然休養林】

バリアフリーの機能が発揮できない事例(1事例)



倒木や笹の繁茂により車いすの通行ができないバリアフリー歩道(改善済み)【武尊自然休養林】

景観が損なわれている事例(2事例)



草や樹木が繁茂して展望のない展望台
【奥久慈自然休養林】



不法投棄とみられる古タイヤが放置
(改善済み)【芦ノ湖風景林】

3. 安全・利便に関する情報提供が不足又は不適切（11事例）

主な調査結果 「美しの森」7か所のうち6か所を現地調査

安全確保に関する情報提供が不足している事例（6事例）



クマの目撃情報が頻繁にありながら、現地掲示板には注意喚起なし(改善済み)
【小田代・湯ノ湖自然観察教育林】

利便性に関する情報提供が不適切な事例（5事例）



ハイキングマップで案内されているトイレには、「キャンプ場専用トイレ」の看板。
一般の利用者に誤解を与える。【高尾山自然休養林】

4. 利用者数が的確に把握されていない

「利用者数」は基本的な指標、的確に把握することが必要

レクリエーションの森の管理経営の方針を定めたり、美しい森に係る事業効果を測定するため

調査結果

レクリエーションの森42か所(※)を抽出調査

- ◇ 「把握方法が分からない」として「0人」と計上 21か所(平成29年度)
- ◇ 現場職員の主観に基づいて計上 6か所(平成29年度)
- ◇ 町全体の観光入込数をそのまま計上 1か所(平成29年度) 等
- ◇ 途中で把握方法を変更、データの継続性無し(9か所)

(例) 高尾山の利用者数 平成25年度~28年度:0人、29年度:1,063,000人

- ◇ 資料によって異なる利用者数のデータ

(単位:人)

資料	奥久慈	小田代・湯ノ湖	武尊	野反	高尾山	丹沢	芦ノ湖
森林・林業 白書の積算根拠 (平成27年度)	760,000	0	0	70,200	0	0	17,376,000
美しい森の推薦資料 (平成28年度提出)	760,000	—	286,000	105,000	3,000,000	410,000	2,080,000

- ◆ 関東管区行政評価局が、利用動向を的確に把握するよう改善所見を関東森林管理局に通知
- ◆ 全国的な課題として総務省本省を通じて林野庁本庁に通知

※ 調査対象5森林管理署管内のレクリエーションの森の中から種類別に面積の多い方から順に2か所抽出した。該当する種類のレクリエーションの森が2か所以下の署もあるため、42か所を調査対象とした。

5. ウェブサイトに掲載された情報の内容に誤り等

主な調査結果

既に廃止されたレクリエーションの森が削除されず掲載されたまま(12か所)

アクセス情報の内容に誤り等(13か所)

ウェブサイトの案内

実際には・・・

花立自然観察教育林

JR水郡線常陸大子駅から16km、
定期バス(家戸内行き)約40分で
自然観察教育林入口

路線バスの運行は平日のみ、1日2本
電車とバスを使って日帰りしようと
すると、現地滞在時間は10分のみ

水郡線常陸大子駅
始発列車に乗ると
水戸から 7:45着
郡山から 8:58着

常陸大子駅前発
家戸内行きバス
7:20 ※
12:36
※ 始発には乗れない

12:36のバスに
乗ると家戸内着
13:15

家戸内発
常陸大子行きバス
8:10
13:25

滞在時間は10分



筑波山森林スポーツ林

つくばエクスプレスつくば駅から
シャトルバス利用
JR常磐線土浦駅から路線バス利用

つくば駅発のシャトルバス、土浦駅発の
路線バスを利用しても、最寄りのバス停
から8km以上、徒歩2時間?

武尊自然休養林

JR沼田駅からバスで鎌田で乗り換え、
武尊牧場下まで90分

「鎌田」から「武尊牧場下」までのバス
路線は運行していない

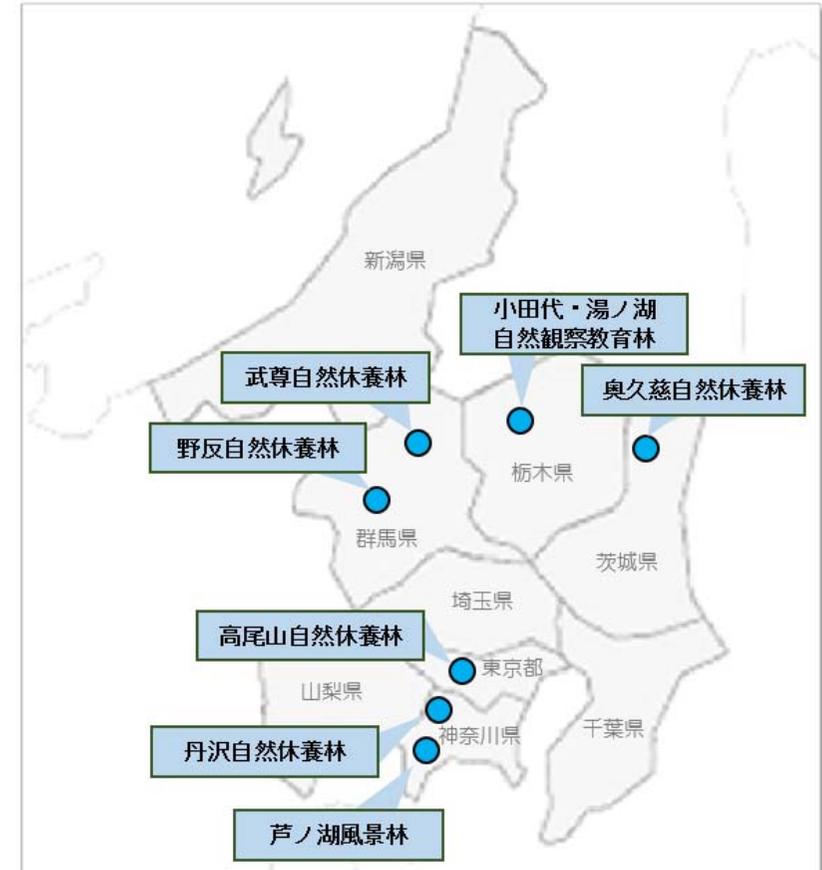
(参考)

関東地方の「レクリエーションの森」及び「美しい森」

「レクリエーションの森」

種類	設定箇所数	特徴	具体的な例
自然休養林	13	特に風景が美しく、保健休養に適している森林です。自然探勝、登山、ハイキング、キャンプなど多様な森林レクリエーションを楽しむことができます。	「美しい森」5か所: 奥久慈(茨城県)、 武尊(ほたか)(群馬県) 野反(のぞり)(群馬県) 高尾山(東京都) 丹沢(神奈川県)
自然観察教育林	35	森林環境教育や自然観察に適している森林です。自然探勝を楽しみながら植生、野鳥などの観察や森林の働きなどを学ぶことができます。	「美しい森」1か所: 小田代・湯ノ湖(栃木県) 箱根(神奈川県)
森林スポーツ林	11	森林とふれあいながらスポーツを楽しめる森林です。キャンプ、フィールドアスレチック、サイクリングなど、アウトドアライフを楽しむことができます。	筑波山(茨城県) 玉原(群馬県)
野外スポーツ地域	54	雄大な自然と新鮮な空気の中で、スキー、テニスなどのスポーツで爽快な汗を流し、リフレッシュできます。	草津スキー場(群馬県) 苗場スキー場(新潟県)
風景林	42	名所、旧跡等と一体となって景勝地を形作ったり、展望台等から眺望される美しい森林です。	「美しい森」1か所: 芦ノ湖(神奈川県) 那須道路(栃木県)
風致探勝林	18	山岳、湖沼、渓谷等が一体となった美しい自然景観を楽しむ森林で、遊歩道等を散策し、様々な樹木や四季折々の自然の織りなす彩りを味わえます。	榛名湖(群馬県) 龍王峡(栃木県)
計	173		美しい森:7か所

「美しい森」(7か所)の所在地



- 1 関東地方(1都8県)は、関東森林管理局の管轄区域のうち、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県及び山梨県をいう。埼玉県には、「レクリエーションの森」が設定されていない。
- 2 左表の「設定箇所数」及び「特徴」欄は、関東森林管理局の資料に基づき、当局が作成した。